| 学校番号 | 3001 |
|---|---|

# 令和２年度　家庭科

| 教科 | 家庭 | 科目 | 服飾手芸 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | ― | | | | | | |
| 副教材等 | ― | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ものづくりを通して、手芸に関する知識と技術を徹底して身に付けていきます。また、ものを大切にする、環境のことを考える、創造力や自分らしさを表現することなどを大切に“より豊かな生活”を目指します。作品製作を進めるにあたっては、話をよく聞く、わからなければ指示をあおぐ、作業を確認する、自分で考えて行動するなど、生活や社会で必要な実践力を養います。共にコミュニケーションをとりながら楽しんで取り組んでいきましょう。

2　学習の到達目標

手芸の種類、特徴及び各種手芸の技法などに関する知識と技術を習得させ、手芸作品を創造的に製作し、修繕を含め実生活に活かせる能力と態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 手芸に関心を持ち、作品製作に意欲的に取り組み、生活の充実向上を目指した実践的な態度を身に付けている。 | 各種手芸の技法を活用し、創造力を働かせながら作品製作に取り組み、実生活で活かすことができる能力を身に付けている。 | 各種手芸に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。 | 各種手芸に関する基礎的･基本的な知識を身に付けている。 |
| 評価方法 | ワークシート<br>課題レポート<br>自己評価<br>授業への取組態度<br>（授業観察） | ワークシート<br>課題レポート<br>作品の提出<br>授業への取組態度<br>（授業観察） | 実技テスト<br>実践課題<br>作品の提出 | ワークシート<br>課題レポート |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | ○ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ<br><br>○手芸の基本<br><br>○ミシン縫い | ・服飾手芸を学ぶにあたって<br><br>○手芸の種類と各種手芸の技法<br><br>○ミシン縫い習得<br>（留め具の付け方、正しい縫製の技術等）<br>＊エコ・バック<br>（装飾アレンジ）<br>＊オリジナル巾着<br>＊帆布バック | ○ | ○ | ○ | ○ | a : 作品製作に意欲的に取り組み、生活の充実向上を目指した実践的な態度を身に付けている。<br>b : 創造力を働かせながら作品製作に取り組み、実生活で活かすことができる能力を身に付けている。<br>c : ミシン縫い、各作品の作り方、各種技法についての基礎的・基本的な技能を身に付けている。<br>ｄ：ミシン縫い、各作品の作り方、各種技法についての基礎的・基本的な知識を身に付けている。 | 授業観察<br><br>実技テスト<br><br>ワークシート及び課題レポート<br><br>自己評価<br><br>作品提出<br><br>実践課題 |
| 2学期 | ○手縫い<br><br>○各種応用 | ○手縫い習得　及び　各種応用<br><br>＊刺し子縫い<br>＊手縫いぬいぐるみ<br>及び 自由製作（アレンジ）<br>＊ファスナーポーチ２種<br>＊がまロポーチ等 | ○ | ○ | ○ | ○ | a : 作品製作に意欲的に取り組み、生活の充実向上を目指した実践的な態度を身に付けている。<br>b : 創造力を働かせながら作品製作に取り組み、実生活で活かすことができる能力を身に付けている。<br>c : 手縫い、各作品の作り方、各種技法についての基礎的・基本的な技能を身に付けている。<br>ｄ：手縫い、各作品の作り方、各種技法についての基礎的・基本的な知識を身に付けている。 | 授業観察<br><br>実技テスト<br><br>ワークシート及び課題レポート<br><br>自己評価<br><br>作品提出 |
| | | ・生活の創造（ものを大切にする、環境負荷の少ない生活を考える）<br>・創意工夫（創造力や自分らしさの表現）<br>・生きる力&プレ社会人（作業の進め方、コミュニケーション力など）<br><br>＊年間通して取り組んでいく | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3<br>学<br>期 | ○<br>応<br>用<br>活<br>用 | ＊皮細工作品<br>及び自由製作（アレンジ）<br><br>・ワークシート<br>及び課題レポート | ○ | ○ | ○ | ○ | a：作品製作に意欲的に取り組み、生活の充実向上を目指した実践的な態度を身に付けている。<br>b：創造力を働かせながら作品製作に取り組み、実生活で活かすことができる能力を身に付けている。<br>c：手縫いの技法を応用した皮細工についての基礎的・基本的な技能を身に付けている。<br>ｄ：手縫いの技法を応用した皮細工についての基礎的・基本的な知識を身に付けている。 | 授業観察<br><br>ワークシート及び課題レポート<br><br>自己評価<br><br>作品提出 |

＊年間を通して実習を行いながら実践的・体験的に学びを深めていく。

＊ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動においては、長期休暇の夏休み、冬休みに行う。

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解

※年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。